

次世代エネルギー・モビリティ創造特区〈新たな産業の誘致〉 (総合特区利子補給金の活用 (平成29年度実施))

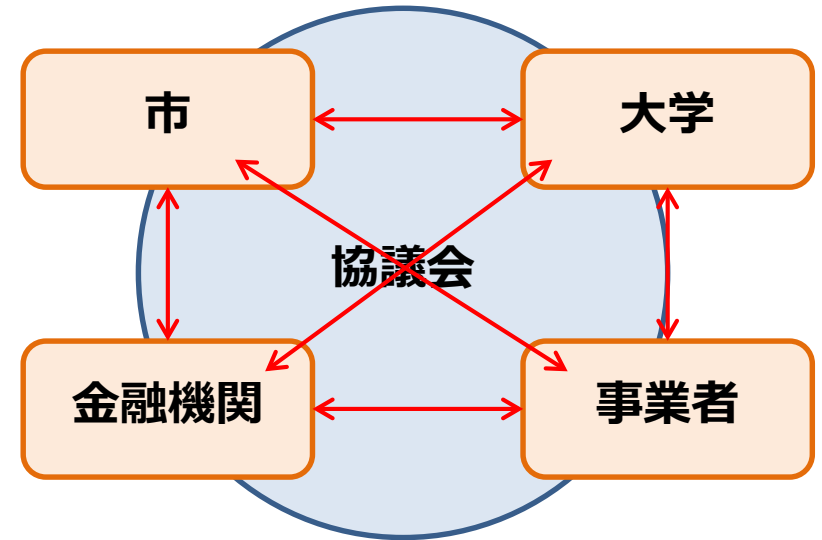
特区の目的・事業概要

- 本特区は、新たな環境・エネルギー技術と次世代モビリティの技術の創出プロセスにおいて、関連企業の成長と産業構造の転換を図り、市域経済の活性化と雇用の創出を実現することを目標に掲げている。
- 具体的取組として、地域産業振興に資する産業に対して利子補給金を活用して支援を行うことにより、新規企業参入と企業の設備投資の活性化を図っており、地域協議会においては当該支援の内容を周知している。
- 利子補給によるインセンティブを通じて新規企業参入が実現したことにより、本市が目指す産業基盤の強化、雇用創出、市域経済の活性化に寄与した。

事業実施主体	指定金融機関
実施場所	愛知県豊田市
寄与した数値目標	企業誘致数 (1件)

事業イメージ

○これまで新たな産業の誘致に係る利子補給金の活用はなかったが、産官学金で構成する地域協議会での積極的にPR、マッチングにより制度活用を促進している。



特区における効果

協議会によるPRにより、平成29年度は金融機関からの事業者推薦があり、新たに1件の企業誘致を行うことができ、市域経済の活性化に寄与した。